



平成30年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社キャピタル・アセット・プランニング
代 表 者 名 代表取締役社長 北 山 雅 一
(コード番号：3965 東証JASDAQ)
問 合 せ 先 取締役 財務経理部長 青 木 浩 一
(TEL. 06-4796-5666)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年2月9日に開示いたしました業績予想数値を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成30年9月期 第2四半期(累計)業績予想数値の修正 (平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,200	百万円 165	百万円 156	百万円 100	円 銭 38.11
今回発表予想 (B)	3,400	400	400	250	95.28
増 減 額 (B-A)	200	235	244	150	—
増 減 率 (%)	6.3	142.4	156.4	150.0	—

(注) 業績予想の1株当たり当期純利益につきましては、当第2四半期累計期間における新株予約権の行使による発行済株式数の増加等を加味して算定しております。

(2) 修正の理由

当社の主たる事業である受託開発事業は、金融機関のIT投資予算の制約や、生命保険会社の新商品販売時期の10月頃集中により、売上高、営業利益、経常利益とも、1月から3月(第2四半期)、7月から9月(第4四半期)に偏重する傾向がありますが、当年においては、11年振りに保険業法に規定される標準生命表が改定され、生保各社の料率改定や新商品の投入が4月に偏重したため、当社の納品が想定を超えて第2四半期に集中することとなりました。

この結果、売上高は前回発表予想比200百万円、営業利益は同235百万円、経常利益は同244百万円、四半期純利益は同150百万円の増加となる見込みであります。

2. 平成30年9月期 通期業績予想の修正（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,500	百万円 450	百万円 430	百万円 280	円 銭 106.53
今回修正予想 (B)	6,620	470	460	295	112.24
増減額 (B-A)	120	20	30	15	—
増減率 (%)	1.8	4.4	7.0	5.4	—

(注) 業績予想の1株当たり当期純利益につきましては、当第2四半期累計期間における新株予約権の行使による発行済株式数の増加等を加味して算定しております。

(2) 修正の理由

下期につきましても、①ライフプランシステム、②エステートプランシステム、③設計書システム、④申込書システム、⑤生命保険契約ペーパーレスシステム等の生命保険フロントシステムの需要、及び銀行証券向けフロントシステム需要の継続が見込まれております。

一方で標準生命表改訂による生保各社の料率改定や新商品の投入が4月に偏重したことや、受託案件増加に伴う開發生産体制の一層の強化のために外注費の増加、新技術の習得やフィンテック関連の研究開発、業容拡大に伴う人材採用と育成、東京事務所移転や事業所拡張をはじめとする設備投資等の費用の発生により、通期の売上高は前回発表予想比120百万円、営業利益は同20百万円、経常利益は同30百万円、当期純利益は同15百万円の増加となる見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

以上